

今後予想される気候変動による国際的な課題

7. アジア・太平洋水
サミットからG8へ

干ばつ地域の拡大



【アフリカ サヘル地域】

砂漠化の拡大



【中国 内モンゴル自治区 ホルチン沙漠】

山岳氷河と積雪の減少による利用可能水量の減少



【アラスカ ミューア氷河】

サンゴ礁の白化・死滅

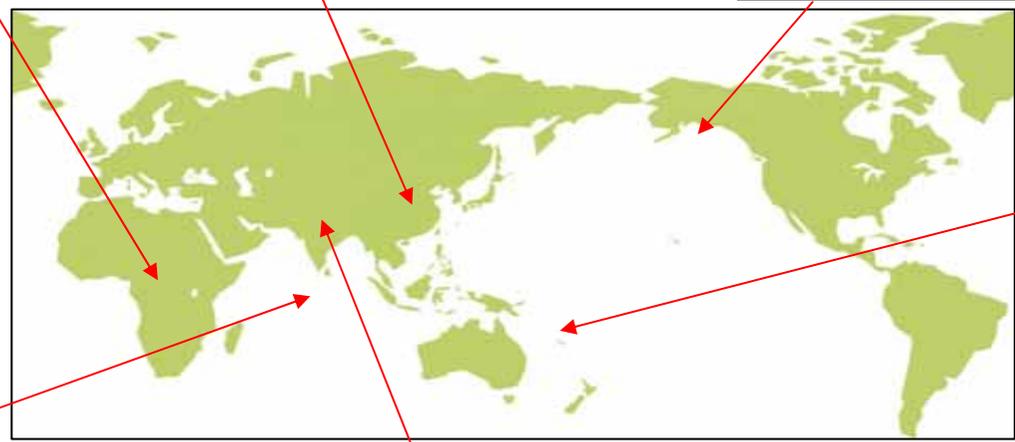
1996年12月



2004年12月



【モルディブ】



海面上昇による浸水地域の拡大

(浸水前)

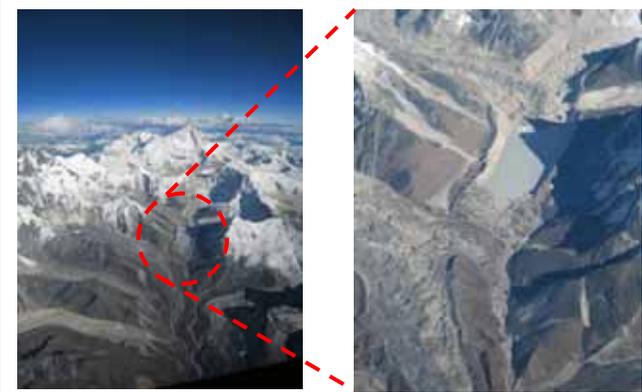


(浸水後)



【ツバル フナフチ島】

氷河湖の決壊による洪水の発生



【ヒマラヤ(ネパール) イムジャ・チャー氷河湖】

1978年5月



2004年8月



【ヒマラヤ(ネパール) AX010氷河】

(出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (<http://www.jccca.org/>)、環境省 IPCC第4次評価報告書 第1作業部会報告書 概要(公式版)

「水の安全保障:リーダーシップと責任」という全体テーマもと、「水のインフラと人材育成」「水関連災害管理」「発展と生態系のための水」の3つの優先テーマを中心に計10のセッションを開催

2日間にわたる議論をとりまとめ、「別府からのメッセージ」を発表

- ✓水と衛生をアジア・太平洋地域の各国の経済・開発、政治課題における最優先課題とし支援を拡充
- ✓洪水、干ばつ、その他水関連災害の発生を防止、削減し、犠牲者を適時に救援、支援できるように早急に効果的な行動を取る
- ✓気候変動の影響を受けやすい島嶼国における、生命・財産を守る取り組みを早急に支援
- ✓ヒマラヤ山脈における冠雪・氷河の融解や、海面上昇等、一部の国ではすでに気候変動の影響が現れている。水と気候変動の関係を議題に組み入れるよう、バリ会議に提言 など

- 気候変動のリスクを軽減するための「**適応策**」について本格的に首脳間で議論
- 「水」に関して厳しい状況にあるアジア・太平洋地域において、首脳級が集まって**水問題の解決が最優先の課題**であると共通の認識を再確認



皇太子殿下の記念講演でのご発言(抜粋)

- 水問題は、気候変動との関係でも大きな問題となっています。地球温暖化の結果、海面上昇や異常気象の頻発はもとより、災害の激化や大規模な水不足など、人類の諸活動に様々な悪影響が生じる可能性が危惧されています。近年は、世界的に大雨が増加する一方、干ばつの影響を受ける地域も一部で拡大しており、アジア太平洋地域で頻発する水関連災害による大きな被害に私も心を痛めています。
- 水問題はすべてが相互に関連しています。水供給、衛生、洪水対策などと、それぞれが独立して存在するものではありません。その解決のためには、水が有する多様な性格をできるだけ幅広く認識し、総合的・統合的な観点を持ちながらも、関係者の創意工夫と連携の下で、地域の実情に合った取組を一つ一つ着実に進めていくことが重要かと思えます。

福田総理の挨拶(要約)

- ・アジア・太平洋地域も繁栄の一方で様々な水に関わる問題に直面。世界の水問題の過半がこの地域に集中していることを考えると、事態は深刻
- ・気候変動と思われる水災害が増えているが、今後もさらに影響が大きくなることが予想される。水災害対策は、早急に取り組まねばならない課題
- ・世界が直面する気候変動問題については、「水」を通じて人類に与える影響が大きい

- ・国際的枠組みの構築が急務。来年の北海道・洞爺湖サミットでは、環境・気候変動問題を主要議題として取り上げる予定
- ・アジア太平洋水サミットでの活発な議論はG8サミットに極めて大きな力と知恵



首相官邸H.P.より